

# James Molloy - MIRA Newsletter #32

## JIMのみしまものがたり③②

### ふるさと

ほんの少しの間、私と一緒に「ふるさと」を旅しませんか？  
ふるさとと聞くと、何を思い浮かべますか？  
目を閉じて考えたいのなら、答えが出るまで待っています。



さあ、何が頭に浮かんだでしょう。

セミの鳴き声を聞きながら、溶けそうになる前に急いでアイスクャンディーを食べた子どもの頃の夏休み？

それとも、夕ご飯のみそ汁から上る湯気の向こうに映る大好きなテレビ番組を見ていた時間？

私にとってはただの「場所」のことではなく、居心地の良い場所にある景色、音、匂いのすべてが合わさったものが「ふるさと」です。

先日ニューファンドランドに住む兄弟とメッセージをやり取りしていた時、彼が実家で撮影した動画を送ってくれました。その動画を見た瞬間、海辺の風に乗って、クロトウヒやバルサムモミの香りを感じたのです。夏と言えば、北米で最も古いスポーツイベントであるロイヤル・セントジョンズ・レガッタを観戦するときの興奮までもが画面から伝わってくるよう。このレガッタは、ボートレースや数々の出し物、そして街全体が交流する場として、1816年以来8月の第1水曜日の夜に開催されてきた盛大なフェスティバルなのです。

さて、あなたにとってふるさとを定義するものとは？ 私が思い浮かべるのは・・・

漂う蒲焼の甘く香ばしい匂い。足元をさらさらと流れる小川のせせらぎ。

まるで私たちを見守ってくれるかのようにそびえたつ箱根山、愛鷹山、沼津アルプス、伊豆の山々。

そして今年3年ぶりに開催される三嶋大祭りのために、シャギリと農兵節の集団が練習している太鼓、笛、鉦の音が街に響いています。

今、再び我が家に戻ってきたような気分です。地球にたったひとつの場所。

ふるさとへおかえりなさい。

### 三島市・パサディナ市姉妹都市提携65周年特別企画

パサディナのブライアン・タケダさんほか制作のドキュメンタリー

お知らせ

## 上映会「日系アメリカ人の歴史を知る」開催

- 日時：11月13日(日) 10:00～
- 場所：三島市民生涯学習センター3F講義室
- 募集定員：100名
- 対象：MIRA会員および市内在住・在学の人
- 募集期間：10月28日(金)必着
- 申込み方法：(応募多数の場合、会員優先の抽選)

1. ハガキに ①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④会員・非会員の別を記入し協会へ

2. オンライン回答フォーム(右のQRコード)から

※締め切り後、申込結果をメールでお知らせいたします。



### 麦畑 (編集後記)

- ★Home is where you hang your hat.(J)
- ★暦の上では秋でも、まだまだ暑くてバテバテです(明)
- ★ウイルスとの根比べ。対策万全で、負けないぞ!(S)
- ★猛暑&コロナ禍で試行錯誤のMIRA活動(桜)
- ★ウクライナから三島へ避難、隣国紛争、明日は我が身(K)

### 申込み・問合せ

- ★三島市国際交流協会(MIRA)事務局  
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★三島市国際交流室  
TEL 983-2645  
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館



▲ホームページ